

## 令和7年度の重点課題

## 情意面での課題

## ○男子

・運動をすることがややきらい、きらいと答える児童の割合が10.94%である。  
(前年比0.6%↓)

## ○女子

・運動をすることがややきらい、きらいと答える児童の割合が12.24%である。  
(前年比3.54%↑)

## 体力面での課題

## ○男子

・「長座体前屈」以外の種目において、県平均値かつ全国平均値より低い。

## ○女子

・全ての種目において、県平均値かつ全国平均値より低い。

## ○全体

・走の運動「20mシャトルラン」「50m走」については、共通の課題である。  
・1日の活動時間が30分未満の児童が27%である。

上記の課題を受けて具体的に  
取り組んだ事項

○体づくり運動の運動例など、夏季の校内研修を通して校内に周知し、授業の始めなどに取り入れられるようにした。

○児童ができる喜びを実感できるよう、運動のコツの具体的な提示を行った。

○各学年の体育科の授業の工夫などを交流し、自分の学年にも生かせるようにした。

○体育の宿題を普段からの家庭学習として取り組んだ。

○体育委員会が中心となって、放送で呼びかけ、外遊びの習慣をつけた。

○体育委員会が中心となって、グラウンドを整備したり、ボールに空気を入れたりなど、児童が運動に親しむことができる環境を整備した。

○体育委員会が中心となって、児童が取り組める運動遊びやイベントを企画した。

## 令和8年度新体力テストの結果 県平均値(令和7年度)・全国平均値(令和7年度)との比較

| 男子   | 握力    | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20m<br>シャトルラン | 50m走 | 立ち幅とび  | ボール投げ | 体力合計点 | 女子   | 握力    | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20m<br>シャトルラン | 50m走 | 立ち幅とび  | ボール投げ | 体力合計点 |
|------|-------|-------|-------|-------|---------------|------|--------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|---------------|------|--------|-------|-------|
| 第5学年 | 15.35 | 19.34 | 29.85 | 35.97 | 48.97         | 9.52 | 158.14 | 17.75 | 50.39 | 第5学年 | 15.63 | 17.77 | 34.60 | 31.93 | 39.34         | 9.86 | 146.13 | 11.45 | 50.78 |

県平均値かつ全国平均値未満

## 令和8年度新体力テストの結果 県平均値(令和8年度)・全国平均値(令和7年度)との比較

県の調査結果が公表された後、データ入力シートに最新の県平均値(R8)及び全国平均値(R7)を記入し、比較を行います。

県平均値かつ全国平均値未満

## 運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

| 男子   | 好き    | やや好き  | やや嫌い | 嫌い   | 女子   | 好き    | やや好き  | やや嫌い | 嫌い   |
|------|-------|-------|------|------|------|-------|-------|------|------|
| 第5学年 | 75.00 | 20.31 | 3.13 | 1.56 | 第5学年 | 52.54 | 35.59 | 8.47 | 3.39 |

## 学校独自の意識調査

## 重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

## 体育の授業で行う取組内容

○ACP(アクティブ・チャイルド・プログラム)研修を通して校内に周知し、授業の初めなどに取り入れられるようにする。  
○児童ができる喜びを実感できるよう、主運動のコツの具体的な提示を行う。  
○児童が伸びを実感できるように、記録を数値化し、提示する。  
○児童の伸びを教師が見つけ、肯定的な声かけをする。

## 体育の授業以外で行う取組内容

○体育の宿題を普段から家庭学習として取り組ませる。  
○体育委員会が中心となって、ボールの空気入れやグラウンド整備など、児童が運動に親しむことができる環境を整備する。  
○体育委員会が中心となって、運動遊びの紹介や放送で呼びかけることで、外遊びの機会を増やせるようにする。  
○体育委員会が中心となって、スポーツDAYと称し、児童が運動する機会を増やせるようにする。  
○保健体育部の部会で、各学年の取組について交流する。

## 重点課題

## 情意面での課題

・運動をすることがややきらい、きらいと答える女子の児童の割合が11.86%である。  
(前年比0.38%↓)

## 体力面での課題

○男子  
・「20mシャトルラン」「立ち幅とび」以外の種目において、県平均値かつ全国平均値より低い。  
○女子  
・「握力」「20mシャトルラン」「立ち幅とび」以外の種目において、県平均値かつ全国平均値より低い。  
○全体  
・1日の活動時間が30分未満の児童が26%である。

令和9年度の  
重点目標値

○運動やスポーツをすることがややきらい、きらいと答える児童の割合を、男子は引き続き5%未満、女子は10%未満にする。  
○男女ともに、8項目中4項目を県平均値かつ全国平均値以上にする。  
○1日の活動の時間が30分未満の児童を20%未満にする。